

2020

ノウフク
アワードNOUFUKU AWARD
2020

グランプリ

GRAND PRIX

社会福祉法人 白鳩会 花の木農場 (鹿児島県南大隅町)

受賞理由 農福連携のパイオニア

1972年から障害者の働き場所の確保のため農業に取り組んできた農福連携のパイオニアです。45畝の広大な敷地で、障害者だけでなく生きづらさや働きづらさを抱える人が、農畜産業や食品加工、レストランに携わっています。



概要 広大な大地で多様な人びとが農業従事

本州最南端の町・南大隅町で、障害者とともに農業をおこなってきました。

知的障害者、精神障害者、後天性の難病患者やシングルマザー、触法障害者や養護学校の非行者、他施設の処遇困難者など、生きづらさや働きづらさをかかえる多様な

人びと140人が働いています。

20種類以上の野菜等の生産、牛や豚などの飼育・解体・精肉・食肉加工、パン製造、レストランの接客に至るまでほぼ全ての作業に障害者が携わっています。

地域課題である「耕作放棄地の借り入れ」は15.6畝です。



成果 花の木農場は、地域のサテライトに

＜農林水産業＞

- ・多品目栽培により年間を通して農作業できるようになり、作業種目が20種類以上に増えました。
- ・ASIAGAPの取得によって、農場内の障害者の労働安全や労務管理を徹底。有機農業にも取り組み、有機JASを取得しました。

＜障害者等＞

- ・2015から19年度で一般就労につながった障害者は4人。経済的に自立している障害者も多くいます。

- ・障害者の農業技術が高まっており、お茶を収穫する乗用摘採機、茶園を管理する防除機などを操作することができる障害者も多いです。

＜地域＞

- ・農場内の2つの直売所兼レストランは地域の交流拠点となっており、交流人口にも寄与しています。
- ・地域の交流拠点であるゲストハウス等とコラボし、地域住民×花の木農場で「地域のサテライト花の木農場」作りプロジェクトを開始しました。

ノウフク